



見附市立見附小学校 学校だより

「自ら学び 進んで鍛え 共に伸びる見小の子」

みしよ

No. 358

令和7年3月7日（金）発行

〒954-0052

見附市学校町1丁目3番89号

Tel 0258 (62) 0141



みんなの手と手が集まれば

校長 後藤 正美

後藤先生は初めて先生になられた若い方だから、皆さんで支えていきましょう。最初に受けもつ子供たちのことを、きっと忘れないと思いますよ。

これは、私が新採用教員となった四月、緊張して臨んだ学級懇談会の冒頭に、保護者代表のお母さんが挨拶した言葉です。年上の母親を前に緊張していましたが、何十年も経った今でもこの温かな激励の言葉は忘れられません。その時に担任した子供たちも、既に四十代後半。当時も仕事は忙しかったですが、大人は大らかだったように思います。

日々を健気に生きている子供たちの姿から、私たち大人は「元気・感動・喜び」を受け取っています。だからこそ、校歌にある「やさし恩師」となるべく、力量を高めるための研修は我々教員の責務です。当校には毎年新採用教員も配置されますが、私の若いころと比べても実に優秀です。見附小では、教科担任のように様々な教員が新採用の学級へ入るので、実はワークテストの平均点が他学級より高いこともあります。初めて担任する子供たちに対して真摯に向き合い、研修を通して力量を着実に高めていく新採用教員の姿に頼もしさを感じています。

職員がやりがいをもち、健全な心身で子供たちの前に立てるように、見附小では様々な業務改善にも取り組んできました。そうして研修する時間や子供たちと向き合う時間の確保に努めています。超過勤務の改善も進みつつありますが、まだ教育活動で目が行き届かないこともあります。そこで、「見小いろいろサポーター」です。上の写真は、今年度登録いただいた方の活動の様子です。

- ・休み時間の校舎内の見守り
- ・花壇の草刈り
- ・トイレや玄関などの清掃
- ・習字などの技能教科のお手伝い など

サポーター活動は、「都合のつく時に、できることを、無理なく」を大切にしています。ちょっとした手助けとしての「大人の手と手」が集まれば、何よりありがたい「大きな力」となります。

学校が本来やるべきこと、保護者や地域の力にお願いしたいこと、互いに協力し合いながらよりよい見附小学校を、これからも「オール見小」でつくって参りましょう。